Form No. 3408-258 Rev D

白色および赤色ユニバーサルサンシェード

Groundsmaster® および Reelmaster® トラクションユニット用

モデル番号30349

モデル番号30552

取り付け要領

警告

カリフォルニア州
第65号決議による警告

米国カリフォルニア州では、この製品に、ガンや先天性異常などの原因となる化学物質が含まれているとされております。

安全について

概要

安全な御使用のためには、設計や構成だけでなく、機械の取り扱いに係わる人々の知識・訓練や日常の意識が大変重要です。間違った使い方や整備不良は人身事故や死亡事故などの原因となります。事故を防止するため、以下に示す安全上の注意を必ずお守りください

運転の前に

1. このサンシェードを取り付ける前に、*取り付け要領書*の説明を十分に理解してください。
2. ガードなどの安全装置やステッカー類は必ず所定の場所に取り付けて使用してください。安全カバーが破損したり、ステッカーの字が読めなくなったりした場合には、機械を使用する前に修理し、ステッカーは新しいものに貼り換えてください。
3. 絶対にROPSを外さないでください。また、溶接、切断、穴あけなどもしないでください。
4. 常に機械全体の安全を心掛け、ボルト、ナット、ねじ類が十分に締まっているかを確認してください。

運転中に

1. フェンス、溝や小川、法面などでの作業には十分な注意を払ってください。
2. 頭上の安全木の枝、門、電線などに注意し、これらに機械や頭をぶつけないように注意すること。
3. マシンを輸送する場合は、サンシェードのフレームをロープなどで固定してください。
4. サンシェードを取り付けて運転する時は、必ず聴覚保護具を使用してください。

保守と整備

1. 整備・調整作業の前には必ずインプレメントを降下させ、エンジンを停止し、駐車ブレーキを掛け、キーを抜いておくこと。
2. ボルト、ナット、ねじ類は十分に締めつけ、常に機械全体の安全を心掛けてください。
3. サンシェードの取り付けに際しては、保護めがねを着用してください。
4. 破れや穴ができたサンシェードは交換してください。修理や裏返しての使用はしないでください。
5. サンシェードの取り付けに際して機体を浮かせる必要があるときには、適切な支持台、ホイスト、ジャッキなどを使用してください。サンシェードがしっかり保持されていないと、動いたり落下したりする危険があり、重大な人身事故の原因となります。
6. いつも最高の性能を維持するために、必ずトロの純正部品をご使用ください。他社の部品やアクセサリを使用すると危険な場合があります。このような使い方をするとトロ社の製品保証が適用されなくなります。

© 2017—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は www.Toro.com.

CE

この文書は翻訳です。 (JA)
Printed in the USA
禁無断転載
3408-258 D

安全ラベルと指示ラベル

サンシェードには、安全・支持ステッカーが貼り付けてあります。これらが読めなくなった場合には、貼り替えてください。



decal98-4387

98-4387

1. 警告 聴覚保護具を着用のこと。

取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

内容	数量	用途
必要なパーツはありません。	–	マシンの準備を行います。
フレームアセンブリ	1	グランドマスター 5900 シリーズへの取り付け
左側ROPS取り付けブラケット	1	
右側ROPS取り付けブラケット	1	
ブレース	2	
左側ブレースブラケット	1	
右側ブレースブラケット	1	
左側ブレースブラケット	1	
右側ブレースブラケット	1	
ボルト½ x 2½"	4	
ワッシャ大	4	
フランジナット½"	4	
ROPS取り付けブラケット	2	
Uボルト4"	6	
フランジナット3/8 "	12	
サンシェード	1	
フランジヘッドボルト 5/16 x 1¼"	4	
ワッシャ小	8	
フレーム整列バー	1	

内容	数量	用途
ボルト¾ x 4"	2	
ナット¾"	2	
ワッシャ13/16 x 1½"	4	
左側ROPS取り付けブラケット	1	
右側ROPS取り付けブラケット	1	
ブレース	2	
左側ブレースブラケット	1	
右側ブレースブラケット	1	
ボルト½ x 2½"	4	グランドマスター 3280 シリーズへの取り付け
ワッシャ大	4	
フランジナット½"	4	
Uボルト2¾"	6	
フランジナット3/8 "	12	
サンシェード	1	
フランジヘッドボルト 5/16 x 1¼"	4	
ワッシャ小	8	
フレーム整列バー	1	
ボルト¾ x 4"	2	
ナット¾"	2	
ワッシャ13/16 x 1½"	4	
フレームアセンブリ	1	
左側ROPS取り付けブラケット	1	
右側ROPS取り付けブラケット	1	
ブレース	2	
左側ブレースブラケット	1	
右側ブレースブラケット	1	
ボルト½ x 2½"	4	グランドマスター 360 および 7200 への取り付け
ワッシャ大	4	
フランジナット½"	4	
ROPS取り付けブラケット	2	
Uボルト2¾"	6	
フランジナット3/8 "	12	
サンシェード	1	
フランジヘッドボルト 5/16 x 1¼"	4	
ワッシャ小	8	
フレーム整列バー	1	

内容	数量	用途
ボルト¾ x 4"	2	
ナット¾"	2	
ワッシャ13/16 x 1½"	4	
フレームアセンブリ	1	
左側ROPS取り付けブラケット	1	
右側ROPS取り付けブラケット	1	
ブレース	2	
左側ブレースブラケット	1	
右側ブレースブラケット	1	
ボルト½ x 2½"	4	
ワッシャ大	4	グランドマスター 4000、リールマスター 3555、3575 への取り付け
フランジナット½"	4	
ROPS取り付けブラケット	2	
Uボルト2¾"	4	
Uボルト4"	2	
フランジナット⅜"	12	
サンシェード	1	
フランジヘッドボルト 5/16 x 1¼"	2	
フランジヘッドボルト 5/16 x 2¼"	4	
ワッシャ小	8	
スペーサ	4	
フレーム整列バー	1	
ボルト¾ x 4"	2	
ナット¾"	2	
ワッシャ13/16 x 1½"	4	
フレームアセンブリ	1	
左側ROPS取り付けブラケット	1	
右側ROPS取り付けブラケット	1	
左ROPS取り付けブラケットキット136-1830 より	1	
右ROPS取り付けブラケットキット136-1830 より	1	
ブレース	2	
左側ブレースブラケット	1	
右側ブレースブラケット	1	
ボルト½ x 2½"	4	グランドマスター 4700、4700、リールマスター 6700、7000 への取り付け
ワッシャ大	4	
フランジナット½"	4	
ROPS取り付けブラケット	2	
Uボルト2¾"	4	
Uボルト4"	2	
Uボルト3½ x 5"キット 136-1830 より	4	
Uボルト4½ x 3"キット 136-1830 より	4	
フランジナット⅜"	12	
サンシェード	1	
フランジヘッドボルト 5/16 x 1¼"	4	
ワッシャ小	8	
フレーム整列バー	1	

内容	数量	用途
フレームアセンブリ	1	リールマスター 5010 およびグランドマスター 4300 への取り付け.
左側ROPS取り付けブラケット	1	
右側ROPS取り付けブラケット	1	
ブレース	2	
左側ブレースブラケット	1	
右側ブレースブラケット	1	
ボルト½ x 2½"	4	
ワッシャ大	4	
フランジナット½"	4	
ROPS取り付けブラケット	2	
Uボルト2¾"	6	
フランジナット3/8 "	12	
サンシェード	1	
フランジヘッドボルト 5/16 x 1¼"	4	
ワッシャ小	8	
フレーム整列バー	1	
フレームアセンブリ	1	リールマスター 3100、3550、グランドマスター 3500、3505 への取り付け
左側ROPS取り付けブラケット	1	
右側ROPS取り付けブラケット	1	
ブレース	2	
左側ブレースブラケット	1	
右側ブレースブラケット	1	
ボルト½ x 2½"	4	
ワッシャ大	4	
フランジナット½"	4	
Uボルト2¾"	4	
フランジナット⅜"	12	
サンシェード	1	
フランジヘッドボルト 5/16 x 1¼"	4	
ワッシャ小	8	
フレーム整列バー	1	
Uボルト4"	2	

マシンの準備を行う

1. 平らな場所に駐車する。
2. カッティングユニットを下降させ、駐車ブレーキを掛ける。
3. エンジンを止め、キーを抜き取る。

サンシェードを取り付ける

グランドマスター 5900 シリーズの場合

1. フレームを正しく整列させるために、サンシェードのフレームの後部にある取り付けタブに、フレーム整列バーを取り付けるフランジヘッドボルト5/16 x 1¼"2本を使用して図 1のように取り付ける。

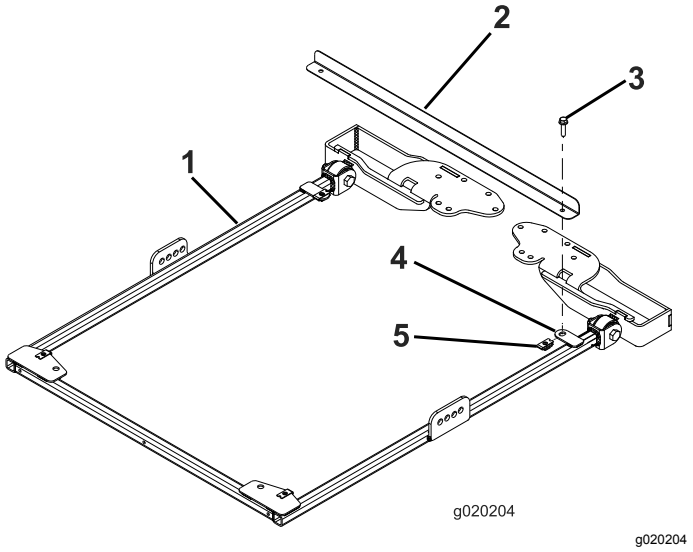


図 1

1. サンシェードのフレーム
2. フレーム整列バー
3. フランジヘッドボルト5/16 x 1¼"
4. 取り付けタブ
5. リテーナナット

2. サンシェードのフレームの左右それぞれの側で、ブレースブラケットの2番目の穴にブレースを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ1/2"、フランジナット1/2"を使用して図 2のように取り付ける。

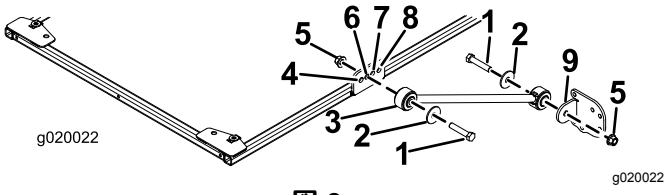


図 2

1. ボルト½ x 2½"
2. ワッシャ½"
3. ブレース
4. 前穴
5. フランジナット½"
6. 2番目の穴
7. 3番目の穴
8. 後ろの穴
9. ブレースブラケット

3. 各ブレースに、ブレースブラケットを仮止めするボルト1/2 x 2-1/2"、ワッシャ1/2"、フランジナット½"を使用し、図 2のように取り付ける。

4. ROPS取り付けブラケットを、トラクションユニットROPSの上部にセットする図 3。

   注 ROPS がブラケットの中央にあることを確認してください。

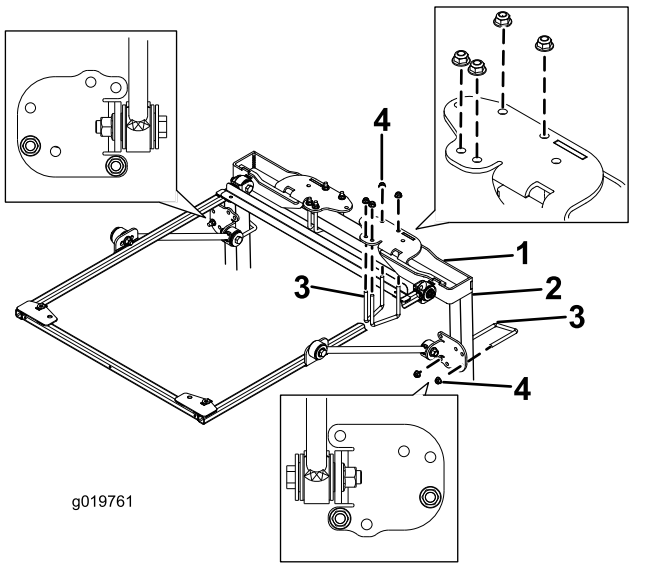


図 3

1. ROPS取り付けブラケット
2. ROPS 柱
3. Uボルト4"
4. フランジナット3/8 "

5. 図 3 に示されている取り付け穴を利用して、各ROPS取り付けブラケットをROPS上部に取り付けるUボルト4"2本とフランジナット4個を使用する。
6. 図 3 に示されている取り付け穴を利用して、各ブレースブラケットをROPSの柱材に取り付けるUボルト4"2本とフランジナット2個を使用する。
7. ROPSの柱に沿ってブレースブラケットを上下させて、サンシェードを床面に対して平行にする。

   注 水準器を使って、フレームが水平であることを確認する。

   注 さらに調整が必要な場合には、ブレースブラケットの前後についている取り付け穴を利用してください。
8. Uボルトのフランジナットを締め付けて、取り付けブラケットを柱に完全に固定する。
9. 以下の順序で、残りのフランジナット全部を本締めする
   - フランジナット3/8"を41 55N·m 4.7 5.7kg·m = 34 41ft-lbにトルク締めする。
   - フランジナット½"を113 141N·m 12 14kg·m = 84 104ft-lbにトルク締めする。
10. フレーム整列バーをフレームに固定しているフランジヘッドボルトを外して、整列バーを外す。取り外したボルトはサンシェードの取り付けに使用する。
11. 図 4 に示すようにサンシェードをフレームに載せて、取り付け穴を整列させる。

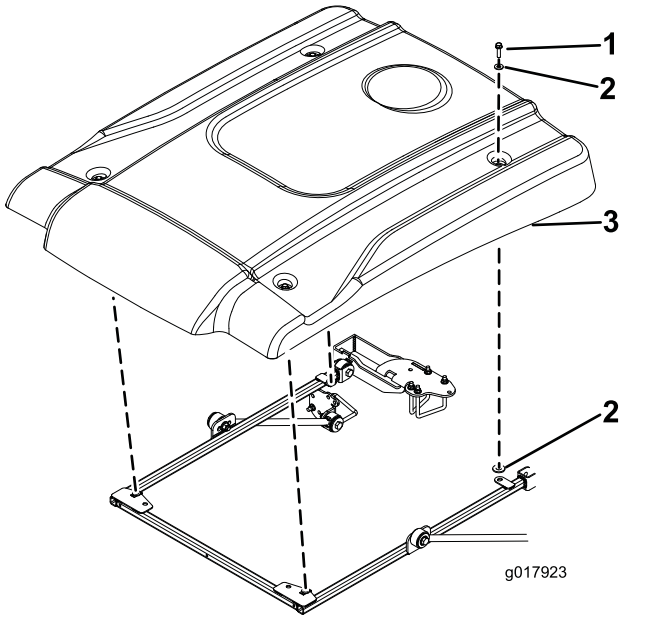


図 4

1. フランジヘッドボルト5/16 x 1¼"
2. ワッシャ小
3. サンシェード

12. サンシェードの各コーナー部をフレームに仮止めするフランジヘッドボルト5/16 x 1¼"1本と、小さいワッシャ2枚を使用する図 4。

   注 サンシェードの左右それぞれについているゴム製ハトメにワッシャを取り付ける。

13. サンシェード取り付けボルトを 56N·m0.520.63kg.m = 4555in-lbにトルク締めする。

   重要 **締め付け過ぎるをサンシェードが割れるので十分に注意すること。**

サンシェードを取り付ける

グランドマスター 3280 シリーズの場合

1. フレームを正しく整列させるために、サンシェードのフレームの後部にある取り付けタブに、フレーム整列バーを取り付けるフランジヘッドボルト5/16 x 1¼2本を使用して図 5のように取り付ける。

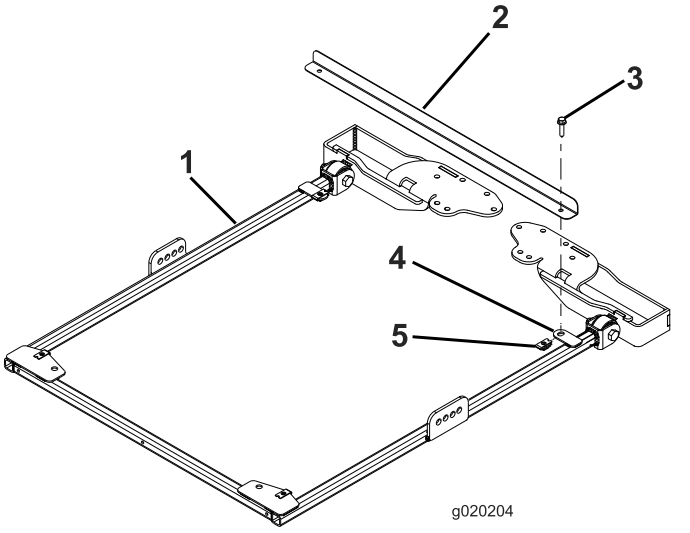


図 5

1. サンシェードのフレーム
2. フレーム整列バー
3. フランジヘッドボルト5/16 x 1¼"
4. 取り付けタブ
5. リテーナナット

2. ROPSを立てた状態で、ヘアピンコッターと2本のピンを抜き取る図 6。

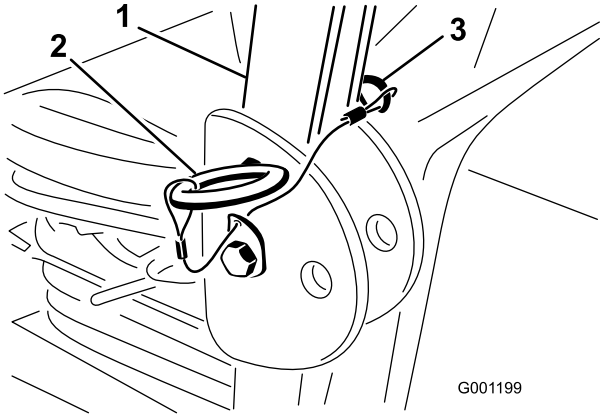
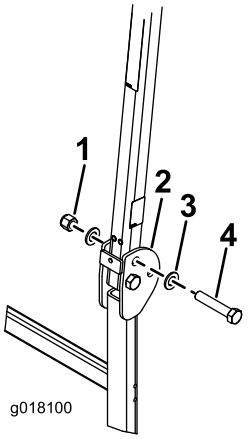


図 6

1. ROPS
2. ピン
3. ヘアピンコッター

3. 図 7に示すように、ワッシャ13/16 x 1½"を各ボルト¾ x 4"に組み付ける。

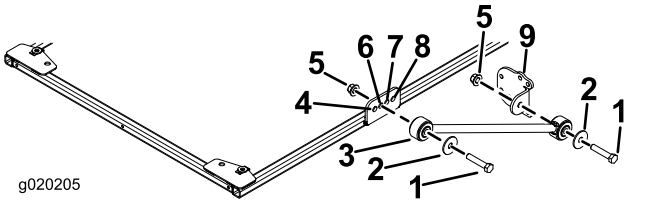


g018100

図 7

1. ナット¾"
2. ROPS バー
3. ワッシャ13/16 x 1½"
4. ボルト¾ x 4"

4. ピンを抜いた穴に、ボルトとワッシャを取りつける図 7。
5. 図 7のように各ボルトにもう1枚のワッシャを入れ、ナット¾"で固定する。各ナットを 323396 N·m3340 kg.m = 238292 ft-lbにトルク締めする。
6. ROPSのピボットボルト図 7をトルク締めする91113N·m9.311.5kg.m = 6783ft-lb。これはサンシェードの重みでROPSが揺れるのを防止するためである。
7. サンシェードのフレームの左右それぞれの側で、ブレースブラケットの2番目の穴にブレースを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ1/2"、フランジナット½"を使用して図 8のように取り付ける。



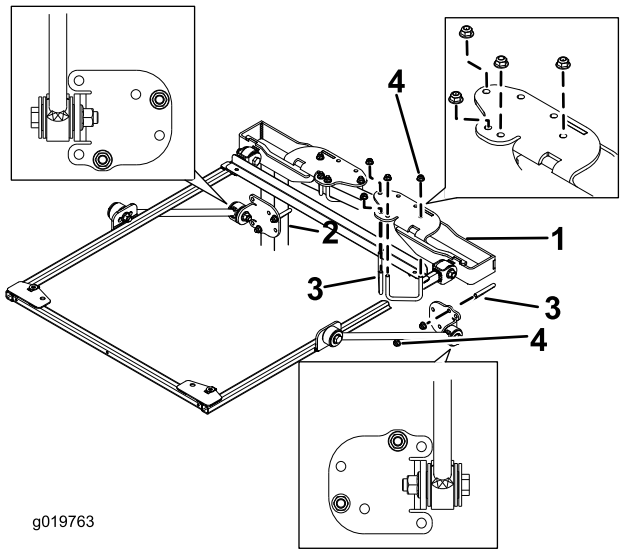
g020205

図 8

1. ボルト½ x 2½"
2. ワッシャ½"
3. ブレース
4. 前穴
5. フランジナット½"
6. 2番目の穴
7. 3番目の穴
8. 後ろの穴
9. ブレースブラケット

8. 各ブレースに、ブレースブラケットを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ½"、フランジナット½"を使用し、図 8のように取り付ける。
9. ROPS取り付けブラケットを、トラクションユニットROPSの上部にセットする図 9。

   注 ROPS が ROPS 取り付けブラケットの中央にあることを確認してください。



g019763

図 9

1. ROPS取り付けブラケット
2. ROPS 柱
3. Uボルト2¾"
4. フランジナット3/8 "

10. 図 9 に示されている取り付け穴を利用して、各ROPS取り付けブラケットをROPS上部に取り付けるUボルト2¾"2本とフランジナット4個を使用する。
11. 図 9 に示されている取り付け穴を利用して、各ブレースブラケットをROPSの柱材に取り付けるUボルト2¾"2本とフランジナット2個を使用する。
12. ROPSの柱に沿ってブレースブラケットを上下させて、サンシェードを地面に対して平行にする。確認できたら、Uボルトのフランジナットを締め付けて、取り付けブラケットを柱に完全に固定する。

    注 水準器を使って、フレームが水平であることを確認する。

    注 さらに調整が必要な場合には、ブレースブラケットの前後についている取り付け穴を利用してください。
13. 以下の順序で、残りのフランジナット全部を本締めする
    - フランジナット3/8"を4155N·m4.75.7kg·m = 3441ft-lbにトルク締めする。
    - フランジナット½"を113141N·m12 14kg·m = 84104ft-lbにトルク締めする。
14. フレーム整列バーをフレームに固定しているフランジヘッドボルトを外して、整列バーを外す。取り外したボルトはサンシェードの取り付けに使用する。

15. 図 10 に示すようにサンシェードをフレームに載せて、取り付け穴を整列させる。

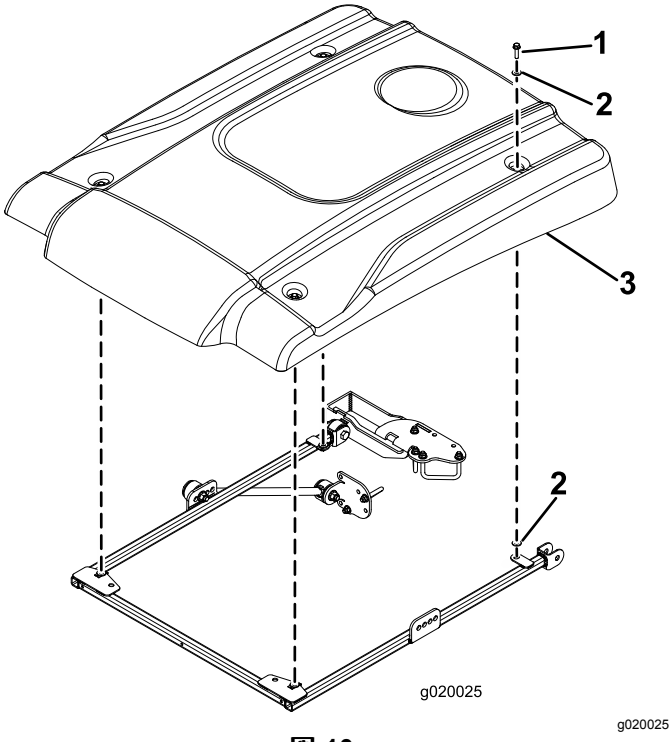


図 10

1. フランジヘッドボルト5/16 x 1¼"
2. ワッシャ小
3. サンシェード

16. サンシェードの各コーナー部をフレームに仮止めするフランジヘッドボルト5/16 x 1¼"1本と、小さいワッシャ2枚を使用する図 10。サンシェードの左右それぞれについているゴム製ハトメにワッシャを取り付ける。
17. サンシェード取り付けボルトを 56N·m0.520.63kg.m = 4555in-lbにトルク締めする。

重要 **締め付け過ぎるをサンシェードが割れるので十分に注意すること。**

サンシェードを取り付ける

グランドマスター 360 および 7200 の場合

1. フレームを正しく整列させるために、サンシェードのフレームの後部にある取り付けタブに、フレーム整列バーを取り付けるフランジヘッドボルト5/16 x 1¼"2本を使用して図 11のように取り付ける。

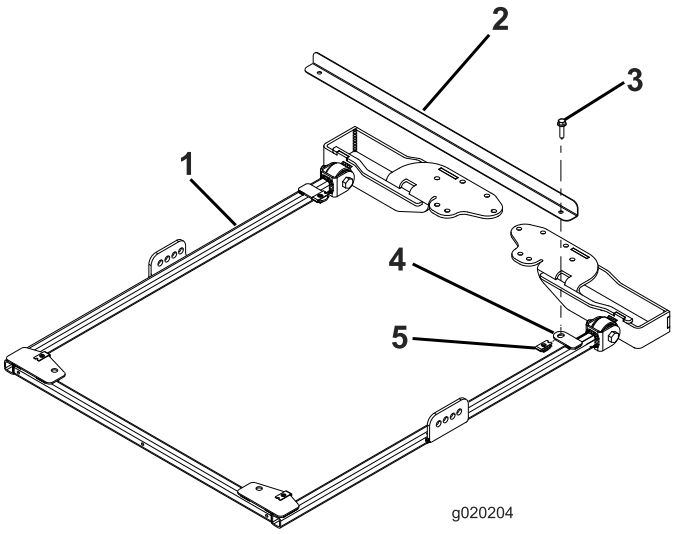


図 11

1. サンシェードのフレーム
2. フレーム整列バー
3. フランジヘッドボルト5/16 x 1¼"
4. 取り付けタブ
5. リテーナナット

2. ROPSを立てた状態で、ヘアピンコッターと2本のピンを抜き取る図 12。

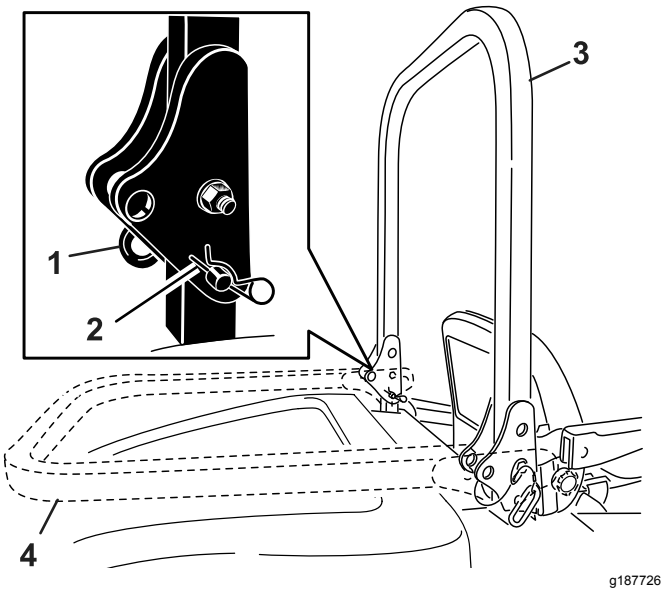


図 12

1. ピン
2. ヘアピンコッター
3. ROPS立てた状態
4. ROPS下げた状態

3. 図 13に示すように、ワッシャ13/16 x 1½"を各ボルト¾ x 4"に組み付ける。

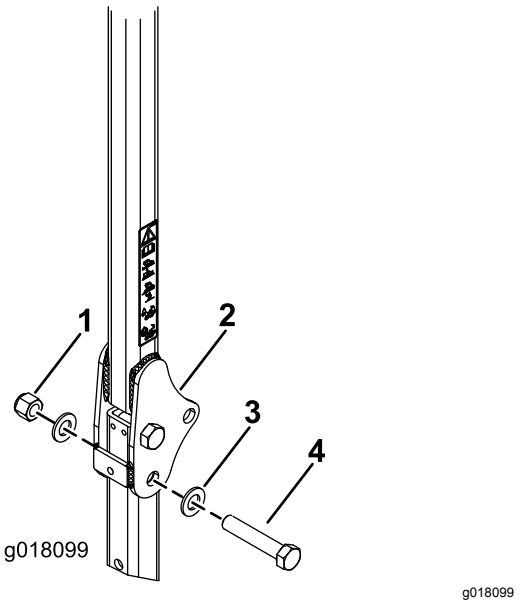


図 13

1. ナット¾"
2. ROPS バー
3. ワッシャ13/16 x 1½"
4. ボルト¾ x 4"

4. ピンを抜いた穴に、ボルトとワッシャを取りつける図 13。
5. 図 13のように各ボルトにもう1枚のワッシャを入れ、ナット¾"で固定する。各ナットを 323396 N·m3340 kg.m = 238292 ft-lbにトルク締めする。
6. ROPSのピボットボルト図 13をトルク締めする91113N·m9.311.5kg.m = 6783ft-lb。これはサンシェードの重みでROPSが揺れるのを防止するためである。
7. サンシェードのフレームの左右それぞれの側で、ブレースブラケットの2番目の穴にブレースを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ½"、フランジナット½"を使用して図 14のように取り付ける。

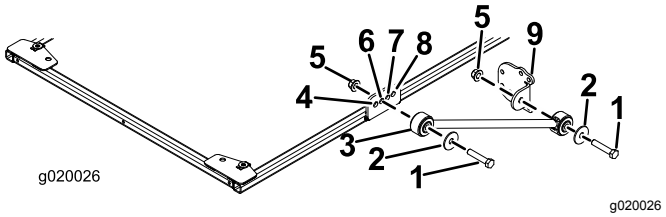


図 14

1. ボルト½ x 2½"
2. ワッシャ½"
3. ブレース
4. 前穴
5. フランジナット½"
6. 2番目の穴
7. 3番目の穴
8. 後ろの穴
9. ブレースブラケット

8. 各ブレースに、ブレースブラケットを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ½"、フランジナット½"を使用し、図 14のように取り付ける。
9. ROPS取り付けブラケットを、トラクションユニットROPSの上部にセットする図 15。

   注 ROPS が ROPS 取り付けブラケットの中央にあることを確認してください。

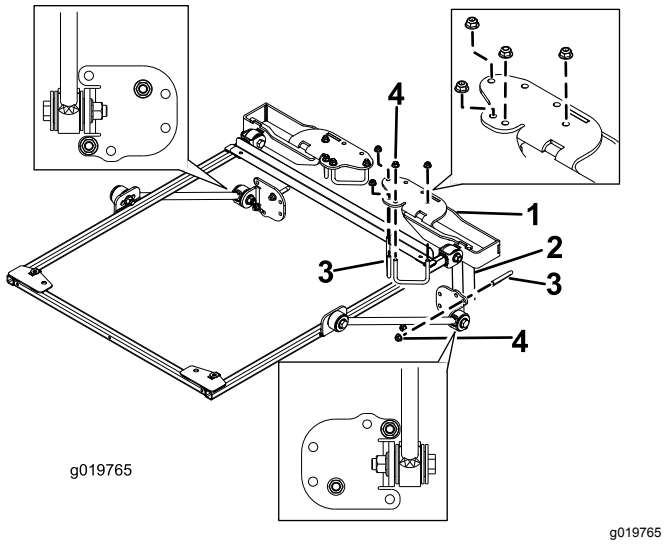


図 15

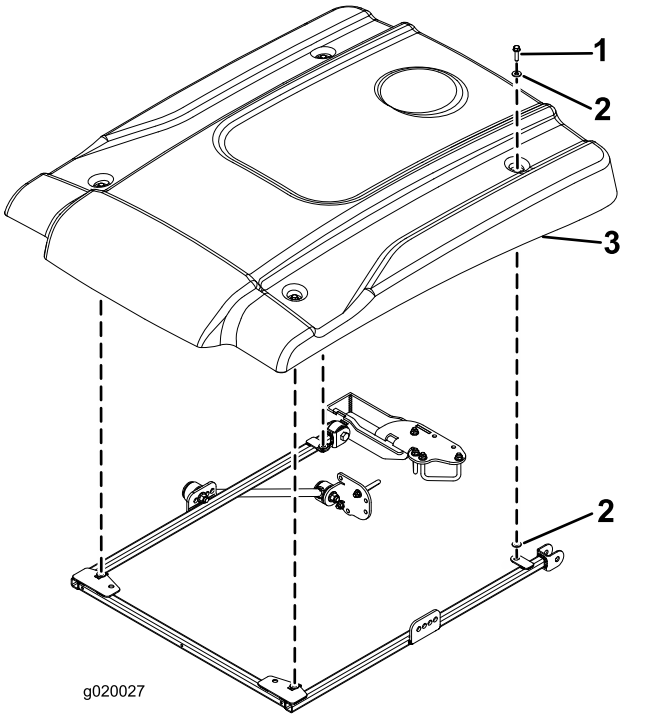
1. ROPS取り付けブラケット
2. ROPS 柱
3. Uボルト2¾"
4. フランジナット3/8 "

10. 図 15 に示されている取り付け穴を利用して、各ブラケットをROPS上部に取り付けるUボルト2¾"2本とフランジナット4個を使用する。
11. 図 15 に示されている取り付け穴を利用して、各ブレースブラケットをROPSの柱材に取り付けるUボルト2¾"2本とフランジナット2個を使用する。

12. ROPSの柱に沿ってブレースブラケットを上下させて、サンシェードを床面に対して平行にする。水準器を使って、フレームが水平であることを確認する。確認できたら、Uボルトのフランジナットを締め付けて、取り付けブラケットを柱に完全に固定する。

    注 さらに調整が必要な場合には、ブレースブラケットの前後についている取り付け穴を利用してください。

13. 以下の順序で、残りのフランジナット全部を本締めする
    - フランジナット3/8"を41 55N·m 4.7 5.7kg·m = 34 41ft-lbにトルク締めする。
    - フランジナット½"を113 141N·m 12 14kg·m = 84 104ft-lbにトルク締めする。
14. フレーム整列バーをフレームに固定しているフランジヘッドボルトを外して、整列バーを外す。取り外したボルトはサンシェードの取り付けに使用する。
15. 図 16 に示すようにサンシェードをフレームに載せて、取り付け穴を整列させる。



g020027

図 16

1. フランジヘッドボルト5/16 x 1¼"
2. ワッシャ小
3. サンシェード

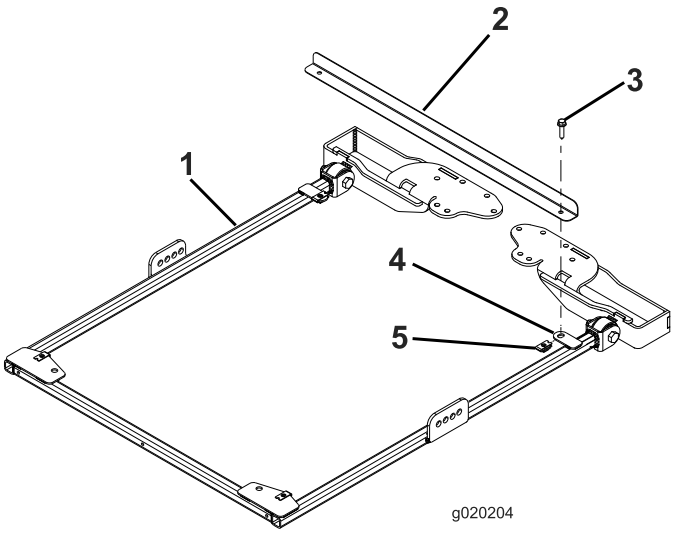
16. サンシェードの各コーナー部をフレームに仮止めするフランジヘッドボルト5/16 x 1¼"1本と、小さいワッシャ2枚を使用する図 16。サンシェードの左右それぞれについているゴム製ハトメにワッシャを取り付ける。
17. サンシェード取り付けボルトを 56N·m 0.5 20.63kg.m = 45 55in-lbにトルク締めする。

重要 **締め付け過ぎるをサンシェードが割れるので十分に注意すること。**

サンシェードを取り付ける

グランドマスター 4000、リールマスター 3555、3575 の場合

1. フレームを正しく整列させるために、サンシェードのフレームの後部にある取り付けタブに、フレーム整列バーを取り付けるフランジヘッドボルト5/16 x 1¼"2本を使用して図 17のように取り付ける。



g020204

図 17

1. サンシェードのフレーム
2. フレーム整列バー
3. フランジヘッドボルト5/16 x 1¼"
4. 取り付けタブ
5. リテーナナット

2. モデル 03820 および 03821 では7へ飛ぶ。それ以外のモデルでは、ROPSを立てた状態で、ヘアピンコッターと2本のピンを抜き取る図 18。

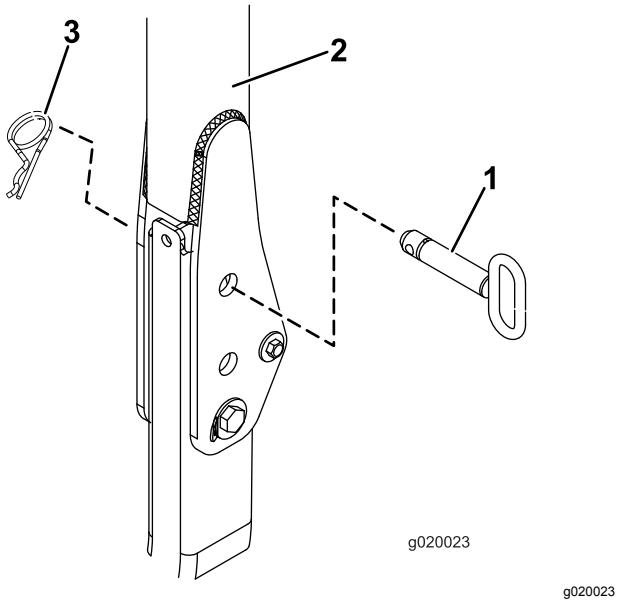


図 18

1. ピン
2. ROPS
3. ヘアピンコッター

3. 図 19に示すように、ワッシャ13/16 x 1½"を各ボルト¾ x 4"に組み付ける。

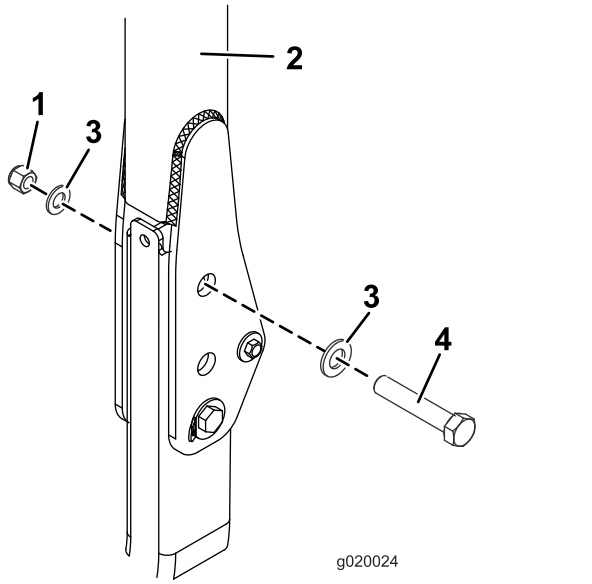


図 19

1. ナット¾"
2. ROPS バー
3. ワッシャ13/16 x 1½
4. ボルト¾ x 4"

4. ピンを抜いた穴に、ボルトとワッシャを取りつける図 19。
5. 図 19のように各ボルトにもう1枚のワッシャを入れ、ナット¾"で固定する。各ナットを 323396 N·m3340 kg.m = 238292 ft-lbにトルク締めする。
6. ROPSのピボットボルト図 19をトルク締めする91113N·m9.311.5kg.m = 6783ft-lb。これはサンシェードの重みでROPSが揺れるのを防止するためである。
7. サンシェードのフレームの左右それぞれの側で、以下の要領でブレースブラケットにブレースを仮止めする
   - モデル 03820、03821、30604、30605、30608 および 30609 の場合は、サンシェードのフレームの左右それぞれの側で、ブレースブラケットの**後ろの**穴にブレースを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ½"、フランジナット½"を使用して図 20のように取り付ける。
   - モデル 30446、30446N、30447 および 30447N の場合は、サンシェードのフレームの左右それぞれの側で、ブレースブラケットの**ふたつ目の**穴にブレースを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ½"、フランジナット1/2"を使用して図 21のように取り付ける。

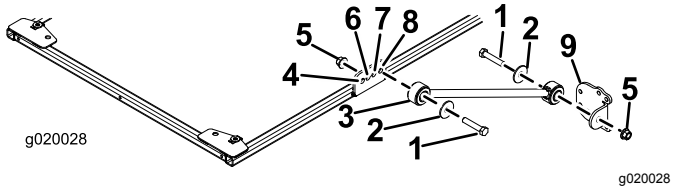


図 20

モデル 03820, 03821, 30604, 30605, 30608, 30609

1. ボルト½ x 2½"
2. ワッシャ½"
3. ブレース
4. 前穴
5. フランジナット½"
6. 2番目の穴
7. 3番目の穴
8. 後ろの穴
9. ブレースブラケット

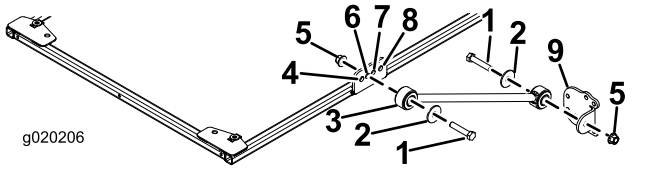


図 21

モデル 30446, 30446N, 30447 および 30447N

1. ボルト½ x 2½"
2. ワッシャ½"
3. ブレース
4. 前穴
5. フランジナット½"
6. 2番目の穴
7. 3番目の穴
8. 後ろの穴
9. ブレースブラケット

8. 各ブレースに、ブレースブラケットを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ1/2"、フランジナット½"を使用し、図 20のように取り付ける。
9. ROPS取り付けブラケットを、トラクションユニットROPSの上部にセットする図 22。ROPS が

ROPS 取り付けブラケットの中央にあることを確認してください。

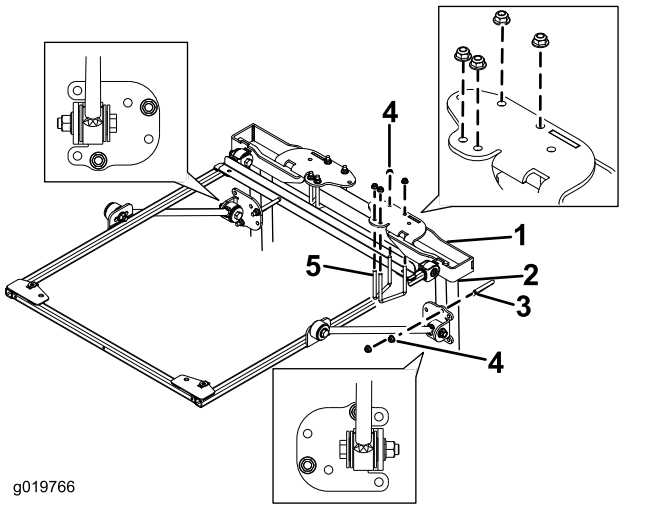


図 22

1. ROPS取り付けブラケット
2. ROPS 柱
3. Uボルト4"
4. フランジナット3/8 "
5. Uボルト2¾"

10. 図 22 に示されている取り付け穴を利用して、各ROPS 取り付けブラケットをROPS上部に取り付けるUボルト2¾"2本とフランジナット4個を使用する。
11. 図 22 に示されている取り付け穴を利用して、各ブレースブラケットをROPSの柱材に取り付けるUボルト4"2本とフランジナット2個を使用する。
12. ROPSの柱に沿ってブレースブラケットを上下させて、サンシェードを床面に対して平行にする。

    注 水準器を使って、フレームが水平であることを確認する。

    注 さらに調整が必要な場合には、ブレースブラケットの前についている取り付け穴を利用してください。
13. Uボルトのフランジナットを締め付けて、取り付けブラケットを柱に完全に固定する。
14. 以下の順序で、残りのフランジナット全部を本締めする
    - フランジナット3/8"を41 55N·m4.7 5.7kg·m = 34 41ft-lbにトルク締めする。
    - フランジナット½"を113 141N·m12 14kg·m = 84 104ft-lbにトルク締めする。
15. フレーム整列バーをフレームに固定しているフランジヘッドボルトを外して、整列バーを外す。
16. 図 23 に示すようにサンシェードをフレームに載せて、取り付け穴を整列させる。

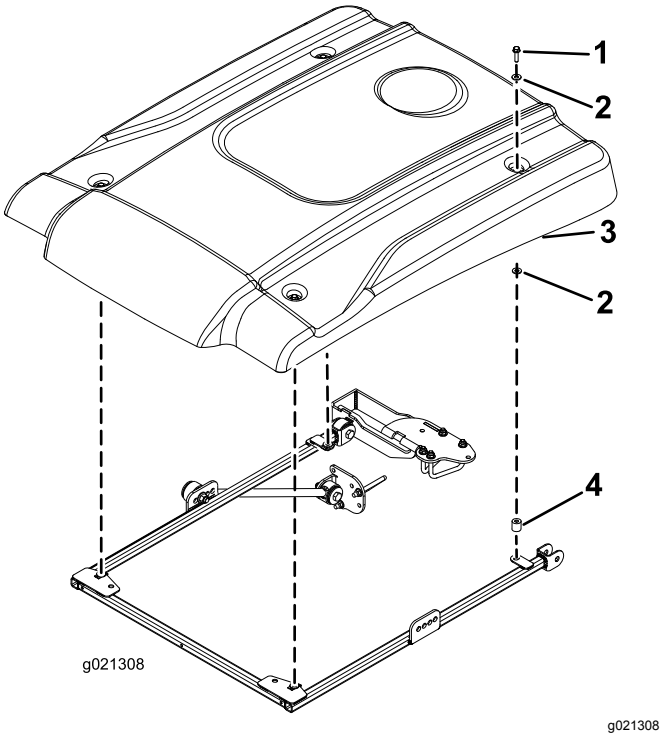


図 23

1. フランジヘッドボルト 5/16 x 2¼"
2. ワッシャ小
3. サンシェード
4. スペーサ

17. サンシェードの各コーナー部をフレームに仮止めするフランジヘッドボルト5/16 x 2¼"1本、小さいワッシャ2枚、スペーサ1個を使用する図 23。サンシェードの左右それぞれについているゴム製ハトメにワッシャを取り付ける。スペーサは下側の小さいワッシャとフレームとの間に入れる。
18. サンシェード取り付けボルトを 56N·m0.520.63kg·m = 4555in-lbにトルク締めする。

    重要 **締め付け過ぎをサンシェードが割れるので十分に注意すること。**

サンシェードを取り付ける

グランドマスター 4500、4700、リールマスター 6700、7000 の場合

重要 **グランドマスター 4500 および 4700 のうち、シリアル番号 400000001以上のマシンには、取り付けキットP/N 136-1830が必要です。**

1. フレームを正しく整列させるために、サンシェードのフレームの後部にある取り付けタブに、フレーム整列バーを取り付けるフランジヘッドボルト5/16 x 1¼"2本を使用して図 24のように取り付ける。

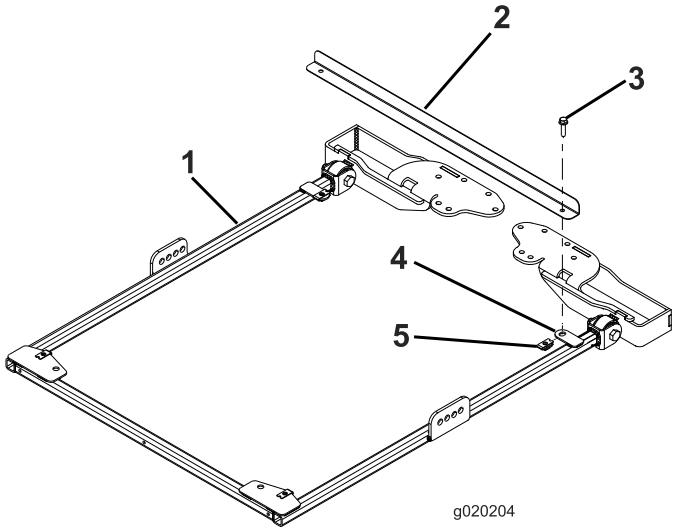


図 24

1. サンシェードのフレーム
2. フレーム整列バー
3. フランジヘッドボルト5/16 x 1¼"
4. 取り付けタブ
5. リテーナナット

2. グランドマスター 4500 と 4700 のうち、シリアル番号が 400000001 以上のものについては、以下の作業を行う。それ以外のマシンについては、ステップ3へ飛ぶ。

   A. ROPSを立てた状態で、ヘアピンコッターとピンを抜き取る。

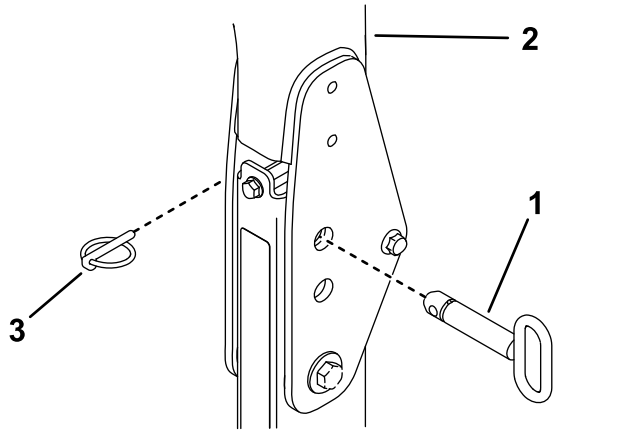


図 25

1. ヘアピンコッター
2. ROPS
3. ピン

   B. 図 26に示すように、ワッシャ13/16 x 1½"を各ボルト¾ x 4"に組み付ける。

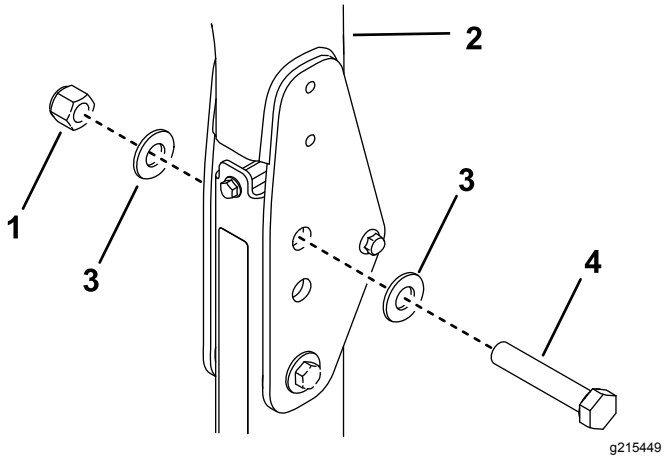


図 26

1. ナット¾"
2. ROPS バー
3. ワッシャ13/16 x 1½"
4. ボルト¾ x 4"

   C. ピンを抜いた穴に、ボルトとワッシャを取りつける図 26。

   D. 図 26のように各ボルトにもう1枚のワッシャを入れ、ナット¾"で固定する。

   E. ROPSのピボットボルトをトルク締めする91113N·m9.311.5kg.m = 6783ft-lb。これはサンシェードの重みでROPSが揺れるのを防止するためである。

3. サンシェードのフレームの左右それぞれの側で、ブレースブラケットの2番目の穴にブレースを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ1/2"、フランジナット½"を使用して図 27のように取り付ける。

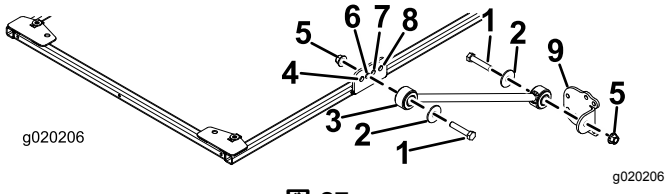


図 27

1. ボルト½ x 2½"
2. ワッシャ½"
3. ブレース
4. 前穴
5. フランジナット½"
6. 2番目の穴
7. 3番目の穴
8. 後ろの穴
9. ブレースブラケット

4. 各ブレースに、ブレースブラケットを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ½"、フランジナット½"を使用し、図 27のように取り付ける。

5. ROPS取り付けブラケットを、トラクションユニットROPSの上部にセットする図 28。ROPS が ROPS 取り付けブラケットの中央にあることを確認してください。

   注 グランドマスター 4500 および 4700 のうち、シリアル番号 400000001 以上のマシンには、取り付けキットP/N 136-1830のROPS取り付けブラケットを使用します。

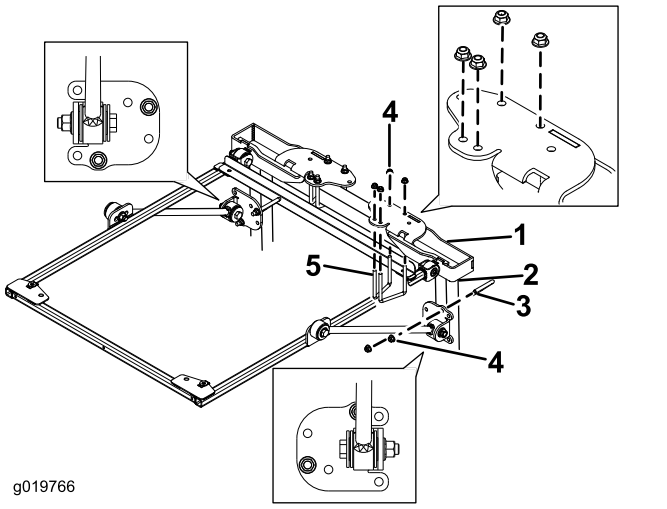


図 28

1. ROPS取り付けブラケット
2. ROPS 柱
3. Uボルト4"
4. フランジナット3/8 "
5. Uボルト2¾"

6. 図 28 に示されている取り付け穴を利用して、各ROPS取り付けブラケットをROPS上部に取り付けるUボルト2¾"2本とフランジナット4個を使用する。

   注 グランドマスター 4500 および 4700 のうち、シリアル番号 400000001 以上のマシンには、取り付けキットP/N 136-1830のUボルト3½ x 5"を使用します。

7. 図 28 に示されている取り付け穴を利用して、各ブレースブラケットをROPSの柱材に取り付けるUボルト4"2本とフランジナット2個を使用する。

   注 グランドマスター 4500 および 4700 のうち、シリアル番号 400000001 以上のマシンには、取り付けキットP/N 136-1830のUボルト4½ x 5"を使用します。

8. ROPSの柱に沿ってブレースブラケットを上下させて、サンシェードを床面に対して平行にする。

   注 水準器を使って、フレームが水平であることを確認する。

   注 さらに調整が必要な場合には、ブレースブラケットの前後についている取り付け穴を利用してください。

9. Uボルトのフランジナットを締め付けて、取り付けブラケットを柱に完全に固定する。
10. 以下の順序で、残りのフランジナット全部を本締めする
    - フランジナット3/8"を41 55N·m4.7 5.7kg·m = 34 41ft-lbにトルク締めする。
    - フランジナット½"を113 141N·m12 14kg·m = 84 104ft-lbにトルク締めする。
11. フレーム整列バーをフレームに固定しているフランジヘッドボルトを外して、整列バーを外す。取り外したボルトはサンシェードの取り付けに使用する。
12. 図 29 に示すようにサンシェードをフレームに載せて、取り付け穴を整列させる。

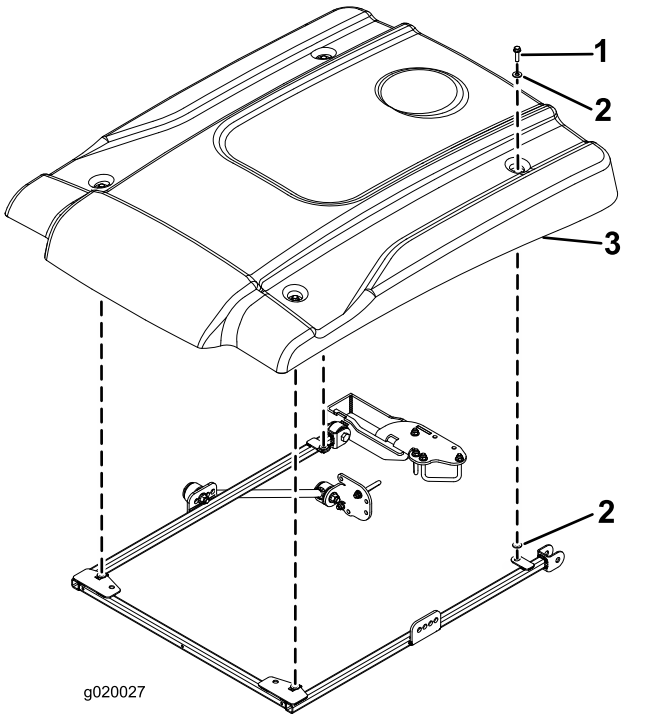


図 29

1. フランジヘッドボルト 5/16 x 2¼"
2. ワッシャ小
3. サンシェード

13. サンシェードの各コーナー部をフレームに仮止めするフランジヘッドボルト5/16 x 2¼"1本と、小さいワッシャ2枚を使用する図 29。サンシェードの左右それぞれについているゴム製ハトメにワッシャを取り付ける。
14. サンシェード取り付けボルトを 56N·m0.520.63kg·m = 4555in-lbにトルク締めする。

    重要 **締め付け過ぎるをサンシェードが割れるので十分に注意すること。**

サンシェードを取り付ける

リールマスター 5010 およびグランドマスター 4300 の場合

1. フレームを正しく整列させるために、サンシェードのフレームの後部にある取り付けタブに、フレーム整列バーを取り付けるフランジヘッドボルト5/16 x 1¼"2本を使用して図 30のように取り付ける。

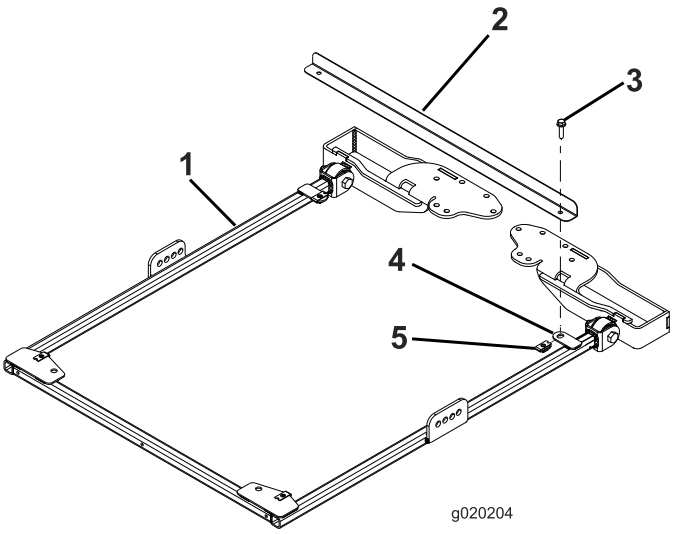


図 30

1. サンシェードのフレーム
2. フレーム整列バー
3. フランジヘッドボルト5/16 x 1¼"
4. 取り付けタブ
5. リテーナナット

2. サンシェードのフレームの左右それぞれの側で、ブレースブラケットの2番目の穴にブレースを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ½"、フランジナット1/2"を使用して図 31のように取り付ける。

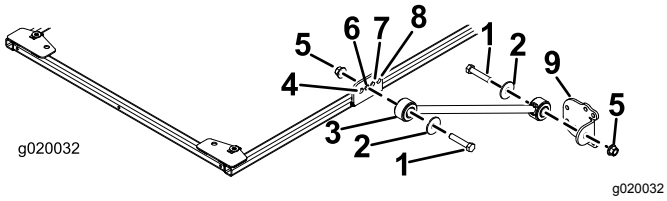


図 31

1. ボルト½ x 2½"
2. ワッシャ½"
3. ブレース
4. 前穴
5. フランジナット½"
6. 2番目の穴
7. 3番目の穴
8. 後ろの穴
9. ブレースブラケット

3. 各ブレースに、ブレースブラケットを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ½"、フランジナット1/2"を使用し、図 31のように取り付ける。
4. ROPS取り付けブラケットを、トラクションユニットROPSの上部にセットする図 32。ROPS が ROPS 取り付けブラケットの中央にあることを確認してください。

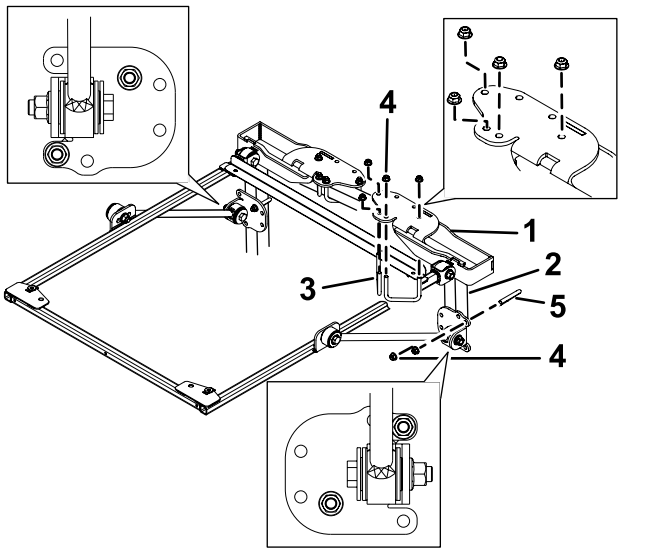


図 32

1. ROPS取り付けブラケット
2. ROPS 柱
3. Uボルト2¾"
4. フランジナット3/8"
5. Uボルト4"

5. 図 32 に示されている取り付け穴を利用して、各ROPS取り付けブラケットをROPS上部に取り付けるUボルト2¾"2本とフランジナット4個を使用する。
6. 図 32 に示されている取り付け穴を利用して、各ブレースブラケットをROPSの柱材に取り付けるUボルト4"2本とフランジナット2個を使用する。
7. ROPSの柱に沿ってブレースブラケットを上下させて、サンシェードを床面に対して平行にする。

   注 水準器を使って、フレームが水平であることを確認する。

   注 さらに調整が必要な場合には、ブレースブラケットの前後についている取り付け穴を利用してください。
8. Uボルトのフランジナットを締め付けて、取り付けブラケットを柱に完全に固定する。
9. 以下の順序で、残りのフランジナット全部を本締めする
   - フランジナット3/8"を4155N·m4.75.7kg·m = 3441ft-lbにトルク締めする。
   - フランジナット½"を113141N·m1214kg·m = 84104ft-lbにトルク締めする。
10. フレーム整列バーをフレームに固定しているフランジヘッドボルトを外して、整列バーを外す。取り外したボルトはサンシェードの取り付けに使用する。
11. 図 33 に示すようにサンシェードをフレームに載せて、取り付け穴を整列させる。

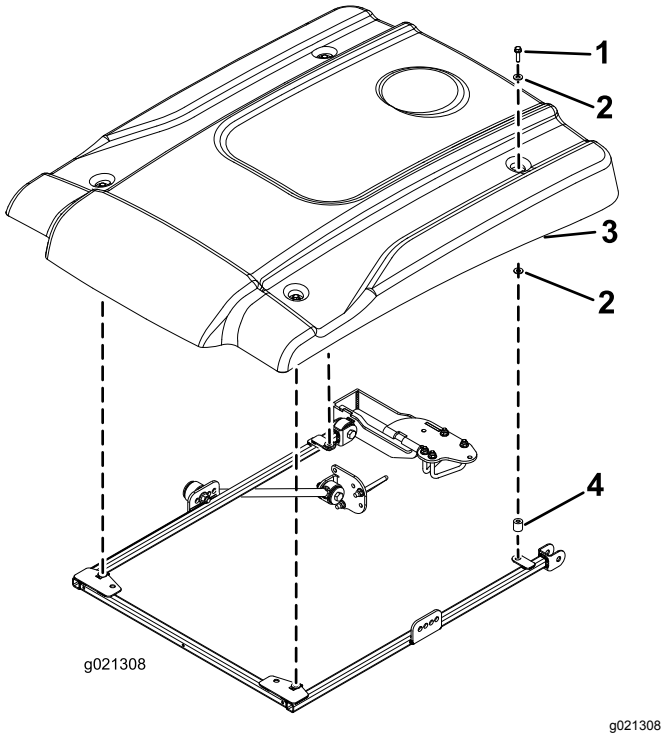


図 33

1. フランジヘッドボルト 5/16 x 2¼"
2. ワッシャ小
3. サンシェード
4. スペーサ

12. サンシェードの各コーナー部をフレームに仮止めするフランジヘッドボルト5/16 x 2¼"1本、小さいワッシャ2枚、スペーサ1個を使用する図 33。サンシェードの左右それぞれについているゴム製ハトメにワッシャを取り付ける。
13. サンシェード取り付けボルトを 56N·m0.520.63kg·m = 4555in-lbにトルク締めする。

重要 **締め付け過ぎるをサンシェードが割れるので十分に注意すること。**

サンシェードを取り付ける

リールマスター 3100、3550、グランドマスター 3500、3505 の場合

モデル 400000000 および 04247 のみ

1. フレームを正しく整列させるために、サンシェードのフレームの後部にある取り付けタブに、フレーム整列バーを取り付けるフランジヘッドボルト5/16 x 1¼"2本を使用して図 34のように取り付ける。

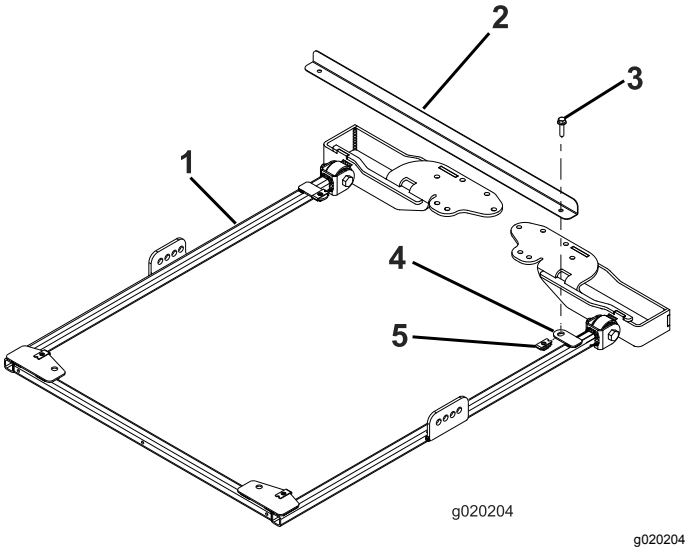


図 34

1. サンシェードのフレーム
2. フレーム整列バー
3. フランジヘッドボルト5/16 x 1¼"
4. 取り付けタブ
5. リテーナナット

2. サンシェードのフレームの左右それぞれの側で、ブレースブラケットの3 番目の穴にブレースを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ½"、フランジナット½"を使用して図 35のように取り付ける。

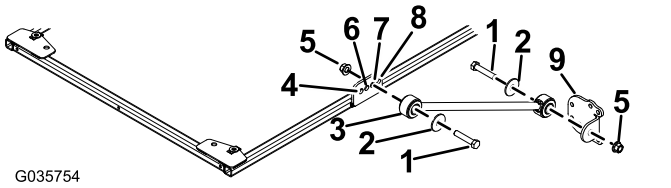


図 35

1. ボルト½ x 2½"
2. ワッシャ½"
3. ブレース
4. 前穴
5. フランジナット½"
6. 2番目の穴
7. 3番目の穴
8. 後ろの穴
9. ブレースブラケット

3. 各ブレースに、ブレースブラケットを仮止めするボルト½ x 2½"、ワッシャ½"、フランジナット½を使用し、図 35のように取り付ける。
4. ROPS取り付けブラケットを、トラクションユニットROPSの上部にセットする図 36。ROPS が

ROPS 取り付けブラケットの中央にあることを確認してください。

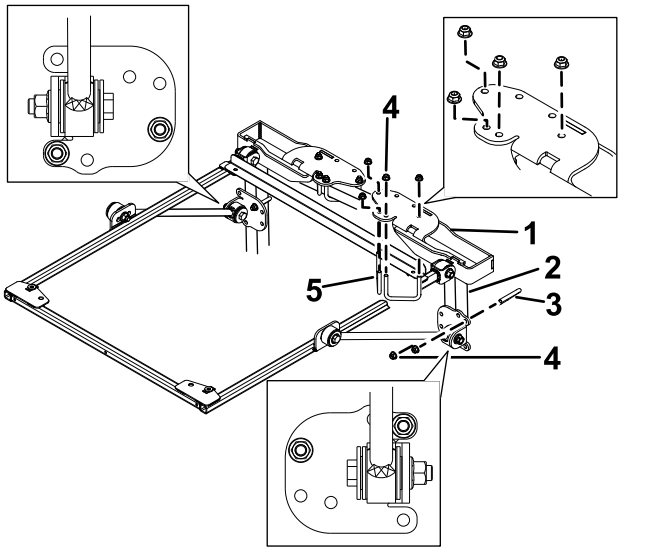


図 36

1. ROPS取り付けブラケット
2. ROPS 柱
3. Uボルト4"
4. フランジナット3/8 "
5. Uボルト2¾"

5. 図 36 に示されている取り付け穴を利用して、各ROPS取り付けブラケットをROPS上部に取り付けるUボルト2¾"2本とフランジナット4個を使用する。
6. 図 36 に示されている取り付け穴を利用して、各ブレースブラケットをROPSの柱材に取り付けるUボルト4"2本とフランジナット2個を使用する。
7. ROPSの柱に沿ってブレースブラケットを上下させて、サンシェードを床面に対して平行にする。

   注 水準器を使って、フレームが水平であることを確認する。

   注 さらに調整が必要な場合には、ブレースブラケットの前後についている取り付け穴を利用してください。
8. Uボルトのフランジナットを締め付けて、取り付けブラケットを柱に完全に固定する。
9. 以下の順序で、残りのフランジナット全部を本締めする
   - フランジナット3/8"を4155N·m4.75.7kg·m = 3441ft-lbにトルク締めする。
   - フランジナット½"を113141N·m1214kg·m = 84104ft-lbにトルク締めする。
10. フレーム整列バーをフレームに固定しているフランジヘッドボルトを外して、整列バーを外す。取り外したボルトはサンシェードの取り付けに使用する。
11. 図 37 に示すようにサンシェードをフレームに載せて、取り付け穴を整列させる。

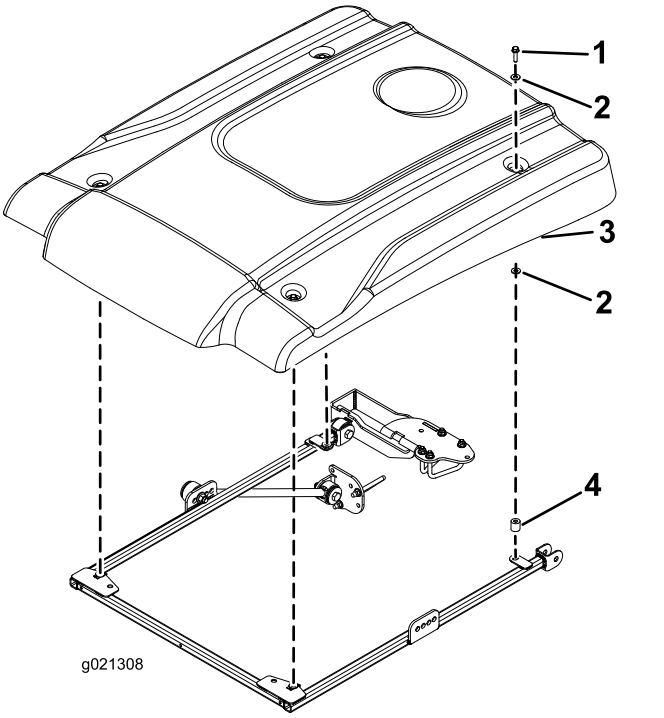


図 37

1. フランジヘッドボルト5/16 x 1¼"
2. ワッシャ小
3. サンシェード
4. スペーサ

12. サンシェードの各コーナー部をフレームに仮止めするフランジヘッドボルト5/16 x 1¼"1本、小さいワッシャ2枚、スペーサ1個を使用する図 37。サンシェードの左右それぞれについているゴム製ハトメにワッシャを取り付ける。
13. サンシェード取り付けボルトを 56N·m0.520.63kg·m = 4555in-lbにトルク締めする。

重要 **締め付け過ぎるをサンシェードが割れるので十分に注意すること。**

運転操作

移動走行を行うとき

マシンを輸送する場合には、輸送中にサンシェードが強風などでめくれ上がらないように、サンシェードフレームの前部シェードの下についている2つの穴を利用して、ロープなどでサンシェードをマシン本体の安全な部位にしっかりと固定してください図 38。

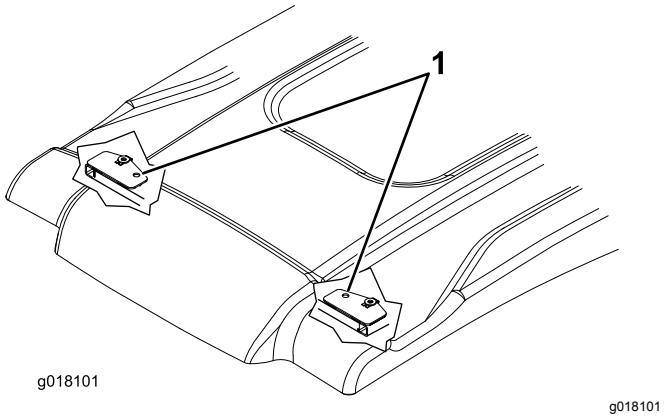


図 38

1. ロープ掛け用の穴

保守

各締結部の点検と再締め付け

8運転時間後に各締結部の点検および締め付けを行ってください。定期的に点検を行い、ゆるんでいる部分があれば締め付けてください。

サンシェードの清掃

マイルドな石鹸または洗剤を使って、素手、柔らかい布、スポンジなどで、こびりついているごみやほこりを落としてください。

注 クリーナーや清掃布の種類によっては、サンシェードの表面が荒れたり、傷が付いたりする場合がありますからご注意ください。初めて使用する洗剤や布は、目立たない場所でテストを行ってから本使用するようにしてください。



Count on it.